【 診療科：乳腺外科 】
【 レジメン登録番号：SB-42 】

〈 エンハーツ療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）											
			1	2	3	4	5	6	7	8	・・・・・	15	・・・・	21
エンハーツ	5.4mg/kg	div	○											

【1コース期間： 21 日】　　【総コース数： コース】

【適応癌種： HER2陽性・低発現乳癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
添付文書参照			

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.
Rp.2	5-HT_3R Blocker 1A	div（30分で）
	デキサート 3.3mg※1	
	5%ブドウ糖液 50mL	
Rp.3	エンハーツ 5.4mg/kg	div（初回90分で）（忍容性が良好であれば2回目から30分でも可）
	注射用水 20mL	
	5%ブドウ糖液 100mL	
Rp.4	5%ブドウ糖液 50mL	div（全開で）

〈第2，3日目〉

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.

【参考文献：エンハーツ添付文書、N Engl J Med 2020;382:610-621. 】

【備考：※1：アプレピタントを使用しない場合は、デキサートの増量も検討する。
※2：インラインフィルター（0.2μm）を用いて投与すること。
※3：調製後やむを得ず保存する場合は，光の影響を受けやすいため遮光すること。
※4：室温での調製及び投与は合わせて4時間以内に行うこと。
※5：トラスツズマブ（遺伝子組換え）、タキサン系抗悪性腫瘍剤及びトラスツズマブ エムタンシン（遺伝子組換え）による治療歴のない患者における有効性及び安全性は確立していない。 】

【変法情報： 】